

「6年生プライド 行動に自覚 責任 誇りをもって」

校長 清水 泰博

11月1日から7日まで「地域が育むがごしまの教育 県民週間」でした。本校でも、2日は1・3年生、4日は2・5年生、7日は4・6年生の保護者を対象に学校開放を行い、受付名簿で把握できた287人の方々に参観していただきました。感想も読みましたが、喜んでいただけたようで一安心でした。児童もいつも以上に張り切って学習や給食に取り組んでいたようでした。御多用な中、参観していただきありがとうございます。

さて、私は、10月26・27日に6年生の修学旅行に同行してきました。昨年度は、コロナ禍のため県内での修学旅行でしたが、今年は熊本県に行き先を戻しました。初日はバス4台に分乗して熊本城と周辺の自主研修をボランティアガイドさんで行い、夜は山鹿温泉のホテルに宿泊し、二日目はグリーンランドという行程でした。印象的だったのは、バスの中での態度や高速道路のサービスエリアも含めて、6年生のマナーが大変素晴らしかったことです。修学旅行となるとつい浮かれてしまい、自分勝手な行動で周りの人に迷惑をかけたり、集合時間に遅れたりすることがあるのですが、一切そういうことがなく、逆に、行く先々で「礼儀やマナーが良く素晴らしい生徒さんですね。」と褒められることでした。



6年生の保護者の方は目にされたことがあるかもしれませんが、タイトルの言葉は6年生教室前のホールに掲げられているものです。普段から児童に「自覚 責任 誇り」を意識させ、指導している6年部の先生方にも感謝ですが、修学旅行で見せてくれたあの姿は、たかが半年程度で身につくものではありません。公共のマナーだけでなくグループの仲間や接する人への気配りと思いやり等について指導してきた6年間の成果だと私は思っています。現在の6年生も低学年の時からこれだけの行動がとれていたわけではないでしょうし、人間関係のトラブルも含めて様々な問題があったらと思います。

本校の卒業生は3つの公立中学校といくつかの私立中学校へ進学します。そこで、様々な同級生と出会って成長していきますが、だからこそ素晴らしい思い出とともに「天降川小学校の卒業生です。」と胸を張って言えるようにしたいと私は考えています。そのために1年生からの積み重ねを大切にしていこうと決意を新たにしたところでした。

12月の主な行事予定

- 1日(木) 朝の読み聞かせ(6年・ひまわり)
- 7日(水) 防災学習(3年)
- 15日(月) 朝の読み聞かせ(1年・ひまわり)
- 19日(月)～23日(金) 学期末5限授業
- 22日(木) 朝の読み聞かせ(4年・ひまわり)
- 23日(金) 終業式 ※給食はありません。

帰宅時刻「午後5時」を守りましょう

日没が早くなり、午後5時を過ぎると外は薄暗くなっています。心配されるのが、不審者の遭遇や飛び出し等による交通事故です。

ご家庭でも、

「17時までの帰宅」「止まって確認、右左右」「自転車乗車時のヘルメット着用」の御指導をお願いいたします。

修学旅行・秋の一日遠足

6年生児童131人は、10月26・27日日(水)に、熊本での修学旅行に行きました。この日を楽しみにしていた子どもたちの顔はみんなにこやか。1日目は、熊本城を見学した後、二の丸広場で昼食をとり、班別自主研修を行いました。2日目は、最も楽しみにしていたグリーンランドでの時間を過ごし、無事に帰ってきました。友だちとの絆を深め、最高の思い出を作った2日間でした。



また、1年生～5年生は秋の一日遠足。目的地は、1年生上野原縄文の森公園、2年生かごしま水族館、3年生福山黒酢工場・城山公園、4年生鹿児島市立科学館、5年生天降川河川敷公園でした。どの学年もすてきな秋の思い出を作ることができました。



学校公開～授業参観～

今年度初めての授業参観を行いました。1年生の保護者の皆様にとりましては、授業や休み時間の様子など、気にかかっていたのではないのでしょうか。参観者の感想に「学校での様子を見ることが出来て嬉しかったです。」「皆元気で楽しそうで安心しました。」とありました。この3日間で、約300の方が来校くださいました。保護者の方の姿を見つけて手を振る子供もいました。見ていただけることが嬉しかったようです。

コロナ禍はもうしばらく続きますが、実施の在り方を工夫して、充実した教育活動を行い、子供たちの豊かな体験につないでいきたいと思っております。保護者の皆様、これからも御理解御協力よろしくお願い致します。

市小中学校音楽のつどい・3・4年音楽発表会

11月11日(金)、霧島市小・中学校「音楽のつどい」に4年1組の児童が参加しました。学校を代表して、緊張の中、堂々と発表することができました。また、12日(土)は、3・4年音楽発表会を開催し、4年生全クラスが合奏曲「山ねこパンガロー」「いろいろな木の実」、合唱曲「10才のありがとう」を披露しました。多くの保護者に御来場いただき、子どもたちの練習の成果を見ていただくことができてよかったです。



持久走大会・学校保健委員会・学級PTAのお知らせ

11月29日(火)は、校内持久走大会、学校保健委員会、学級PTAと盛りだくさんの日となっています。御多用の中とは思いますが、都合をつけられ、御出席くださいますようお願いいたします。日程は次のようになっています。御確認ください。※目安の時間です。お早目にお越しください。

1 校内持久走大会

- (1) 3・4年・・・開会行事8:40～
3年女子(8:50)→3年男子(8:58)
→4年男子(9:06)→4年女子(9:14)
- (2) 1・2年・・・開会行事9:40～
1年女子(9:50)→1年男子(9:57)
→2年男子(10:04)→2年女子(10:12)
- (3) 5・6年・・・開会行事10:40～
5年女子(10:50)→5年男子(11:00)
→6年男子(11:10)→6年女子(11:20)

2 学校保健委員会(体育館)

13:00～14:30

※学校保健委員、家庭教育学級生(1・2年希望者)

3 学級PTA

14:55～15:40 下学年(1・2・3年)
15:55～16:40 上学年(4・5・6年)
及び特別支援学級

命の授業

10月28日(金)、4年生が「命の授業」を行いました。講師に、高校3年の時に白血病を患い闘病の末に完治した深見陽市先生(鹿屋市立大始良小学校)を招き、命についての講話を聞きました。

深美先生は、大学受験中だった2002年、首の腫れが気になって病院を受診し、白血病と診断されました。骨髄移植が成功し、20歳で大学に合格。「経験を伝えたい」と教師になる夢までかなえました。

子どもたちには、「身近に感じてほしい」と健康そのものだった小中高時代のエピソードから紹介。つらい闘病生活、同じ白血病患者の別れなどを語り、「『死ね』『きもい』などの命を削る言葉は使わないで」と呼びかけました。

